

令和2年度（2020年度）

豊中市立図書館の中長期計画

（豊中市立図書館グランドデザイン）

進捗状況一覧表

- 図書館の使命と理念
- 概念図
- 4つの目標
- 28のプラン

令和3年（2021年）7月

豊中市立図書館

図書館の使命と理念 基本目標

<公共図書館の使命・理念>

- ・多様な資料や情報を収集・保存し提供することにより、すべての市民に知る機会を保障します。
- ・民主主義と地方自治の発展に寄与します。
- ・市民の生きがいや心の豊かさを生み出す生涯学習を推進します。

<豊中市立図書館の使命・理念>

- ・豊中市立図書館は「ユネスコ公共図書館宣言」・「図書館法」・「図書館の自由に関する宣言」に基づき、多様な資料や情報を収集・保存し提供します。
- ・豊中市立図書館は、すべての市民に知る自由を保障することにより、民主主義や市民自治の発展に、寄与します。
- ・豊中市立図書館は、教育・文化・情報・社会参加の機関として、その任務を果すことを使命とします。

<豊中市立図書館の基本目標>

1. 図書館活動全般を通じて、教育と文化の向上に貢献し、人権を尊重するまちづくりをめざします。
2. 図書館活動を活発に展開することにより、市民生活に密着した、より質の高いサービスを提供します。
3. 図書館の運営については、納税者が納得できるよう透明性が高く、無駄のない、効果的な運営に努めます。
4. 資料提供については、利用者の秘密を守り、知る自由を保障するため、最善を尽くします。
5. 市民が、より豊かで潤いのある文化的な生活を営むために、必要な資料や場を提供し、市民の人的・文化的教養の醸成を支援します。
6. 日常生活や仕事における、さまざまな課題を解決するために、必要な情報や知識を提供し、個人の能力開発や地域のビジネス活動を支援します。
7. メディアリテラシーの向上にむけ環境を整え、情報格差を解消し、市民の情報生活がより豊かになるよう努めます。
8. 「豊中市子ども読書活動推進計画」に基づき読書環境を整備し、子ども読書活動を推進します。
9. 高齢者や障害者等に優しい情報提供や読書環境を整備し、誰もが共生できる地域社会の実現に貢献します。
10. 地域情報を図書館に集め、地域の活動拠点や居場所として、地域の文化創造に積極的に参画し、コミュニティの活性化に努めます。
11. 図書館協議会や市民活動団体・市民等の参加や協力を得ながら、「豊中市市民公益活動推進条例」等をふまえて、より魅力的な図書館の運営に努めます。
12. 行政機関に対して適切な情報支援を行い、行政の政策立案等を側面からサポートすることにより、市民生活の向上に努めます。
13. 他の図書館や地域の大学・専門機関等とも連携・協力し、より高度で幅広い市民ニーズに対応できるよう努めます。
14. 図書館活動全般を通じて、多文化共生社会の確立に貢献します。

くぐランドデザイン4つの目標と28のプラン 概念図

「豊中市立図書館グランドデザイン」とは、平成35年（2023年）までに図書館のめざす姿を実現するために、平成26年3月に策定されたものです。

1 市民と地域の自立を支えます

- G サービス(a 利便性の向上)
- ② 図書館活用の幅を広げる ④ 集会所利用の活性化
- G サービス (b 地域との関係強化)
- ③ 市民の社会参加、地域との関わりづくりの支援
 - ⑤ 地域情報の活用機会の提供 ⑦ 図書館サポーターへの参加機会の提供

2 利便性を向上させ、あらゆる情報を提供します

- G サービス(a 利便性の向上)
- ② セルフ貸出、返却、予約受取
 - ③ 開館日数の拡充
 - ④ 予約資料の受取場所の拡充
 - ⑤ ICTの活用
 - ⑥ 広域連携の拡大

今後10年に特化した4つの目標

3 地域課題の解決に尽力します

- D 調査・分析
- ⑧ 調査分析
- F 資料
- ⑤ 地域で必要とされる資料の提供

B 職員 (a 組織)

- ④ グループ制の導入
- ⑦ 館ごとの目標設定

B 職員 (b 人材育成)

- ⑧ 関連部署との人事交流

G サービス (b 地域との関係強化)

- ⑤ 地域情報の活用機会の提供

4 子どもの学びを支えます

- B 職員 (b 人材育成)
- ⑧ 学校図書館を支援する人材の配置

目標実現を支えるプラン

A 図書館運営

- ① 革新的な実施手法の確立
- ② 評価システム
- ③ 業務の改善・集中化

B 職員 (a 組織)

- ⑤ 職員の役割分担
- ⑥ 採用計画の作成

B 職員 (b 人材育成)

- ⑧ 関連部署との人事交流
- ⑨ 体系的な研修の実施
- ⑩ 先進事例の研究

C 施設・物流 (b 物流)

- ⑪ 柔軟な物流体制

C 施設・物流 (a 施設活用)

- ⑪ 施設配定の最適化

E 情報

- ⑫ 情報の積極的収集、共有・活用

G サービス(a 利便性の向上)

- ⑦ セルフ貸出、返却、予約受取

H 広報

- ⑬ 効果的な広報

グランドデザインの4つの目標 進行管理報告書

令和2年度(2020年度)

グランドデザインの4つの目標とは「豊中市立図書館の中長期計画 豊中市立図書館グランドデザイン」(平成26年3月策定、以後グランドデザイン)において、令和5年(2023年)までに図書館のめざす姿を実現するために設定されたものです。

図書館のめざす姿を実現するため、28のプランを優先順位の高いものからすすめることになっています。この優先順位の高いプランの実施状況を確認することで、グランドデザインの進捗状況の点検をすすめていきます。進行管理については以下のとおり行います。

・0～4の目標のうち、複数のプランがあるものについては、図書館の使命および関連の事業計画や当該年度における図書館を取り巻く現状などに照らし合わせ、年度ごとに優先順位を決定します。決定には直接サービスに関わる分館の施設長等も関わります。

・28のプランを関連する4つの目標(1～4)と目標実現を支える取り組み(0)ごとに分類します。

・28のプランの優先順位の高い取り組みを抽出し、事業ごとの取り組みや課題、次年度に向けての予定を達成状況とともに表しています。

・優先順位の高い取り組みがどの程度達成できているか確認することにより、図書館のめざす姿の実現に向けての進行管理とします。

●グランドデザインは、今後(仮称)中央図書館基本構想に包含され、改めて設定される評価指標と目標に基づいて進捗管理を行っていきます。

達成度 ◎:十分達成できた ○:おおむね達成できた △:一部達成 ー:未達成

1. 学びによる市民と地域の自立を支えます。

該当プラン ⑳・㉓・

㉔・㉕・㉖・㉗

優先的な取組プランと事例

達成
状況

課題、令和3年度に向けての取り組み

該当プランなし

2. 市民の利便性を向上させあらゆる情報を提供します。該当プラン ㉑・

㉒・㉓・㉔・㉕

優先的な取組プランと事例

達成
状況

課題、令和3年度に向けての取り組み

<p>【優先的取組プラン:⑰ セルフ貸出・返却・予約受取ができる環境を整えます】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防の面からも、セルフ機器の利用による非接触型サービスの重要性があらためて認識されました。 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ機器の活用とフロアワークの充実による安心安全な利用サービスの拡大と利便性の維持向上 ・利用動向の分析をもとにした今後のセルフ機器展開の検討⑰
<p>【優先的取組プラン:⑳ ICTを活用したサービスを提供します】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ式簡易予約棚の未設置館への導入について検討しました。 ・Web 会議システム「Zoom」の導入により、非来館の形での対面朗読を実施しました。 ・混雑ランプ「ロコガイド」の導入により、来館に際して、図書館 Web サイトで各館の混雑状況を確認できるようになりました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・電子書籍の導入 ・(仮称)中央図書館基本構想において、サービスポイントでのセルフ機器の活用による効率化についての検討⑳ <p>【令和3年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にもセルフ式予約受取棚(簡易型)を設置します。⑰ ・Web サイトでの新規利用者登録とパスワード発行など、手続きのデジタル化による非来館型サービスの充実を図ります。 ・電子書籍の導入について、分野・購入形態・システムとの連携などの具体的な検討を進めます。㉑

3. 地域課題に対応した図書館サービスを提供します。 該当プラン ④・

⑦・⑧・⑭・⑯・㉒

優先的な取組プランと事例	達成 状況	課題、令和3年度に向けての取り組み
--------------	----------	-------------------

該当プランなし

4. 学校図書館の支援を通じて子どもたちの学びの基礎作りを支えます。

該当プラン ⑪

優先的な取組プランと事例	達成 状況	課題、令和3年度に向けての取り組み
--------------	----------	-------------------

【優先的取組プラン:①学校図書館を支援する人材の配置】

【事例】

- ・(仮称)庄内さくら学園に向けた学校図書館統合を円滑に進めるため、担当者会議等を開催し情報共有を行いました。
- ・新田小学校の学校図書館の校内移転のため、学校図書館端末移設に伴うLAN配線、電源工事等の他課調整を行い、また他校学校図書館や公共図書館からの応援にもとづき箱詰め、配架等の作業を分担して行いました。
- ・新任学校司書の研修を行いました。
- ・子ども読書活動フォーラムの会場開催を取りやめ、全市立小中学校向けの講演DVDを作成・配布しました。
- ・大規模校の支援にあたっては、大規模校等支援員をはじめとした読書振興課の職員が、30学級以上の二校については、各週一回訪問して配架や予約リクエスト入力など業務支援を実施したほか、本の修理を図書館サポーターが担いました。
- ・療養休暇等で学校司書が不在となった学校図書館については、読書振興課の職員のほか、近隣校の学校司書による応援を受け、館内整理や配架など業務支援や、選書や発注業務の代行支援を行いました。

【課題】

- ・学校司書と公共図書館司書の業務のあり方
- ・司書不在校への支援内容の整理

【令和3年度に向けての取り組み】

- ・学校図書館、公共図書館ともに今後の司書の役割、在り方について検討を継続して進めます。
- ・令和2年度に引き続き、大規模校等の学校図書館支援を担当する人材を配置します。
- ・(仮称)庄内さくら学園開校および(仮称)南校の学校図書館統合に向けた準備を進めます。

○

0. 1から4の目標実現を支えます。

該当プラン①・②・③・⑤・⑥・⑧・⑨・⑩・⑫・⑬・⑮・⑰・⑳・㉘

優先的な取組プランと事例

達成
状況

課題、令和3年度に向けての取り組み

<p>【優先的取組プラン:①最適な実施手法の確立】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館を核とする施設再編や将来的ニーズの変化に対応できる図書館の機能・運営・事業手法などについて検討し、「豊中市(仮称)中央図書館基本構想」(以下、「(仮称)中央図書館基本構想」)を策定しました。 ・分館の運営体制見直しにむけて、分館・地域館の図書館業務・サービス内容について精査しました。 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分館運営体制見直しに伴う施設階層ごとの図書館サービスの在り方① ・(仮称)中央図書館を核とした体制を見据えた各館の役割の明確化と、効率的な人員体制およびセルフ機器の検討③ ・(仮称)中央図書館基本構想や「将来的な司書業務の在り方懇談会」の検討も踏まえた役割分担の明確化⑤ ・人員配置の見直し、多様な雇用形態のなかでの運営管理の継続実施 ・労働市場の変化に対応した優れた人材の確保、及び持続可能な図書館運営をめざした計画的な採用⑥
<p>【優先的取組プラン:③業務の改善・集中化】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にセルフ式返却機、セルフ式予約受取棚(簡易型)を設置する検討を行いました。 	○	
<p>【優先的取組プラン:⑤職員の役割分担】【事例】</p> <p>・「将来的な司書業務の在り方懇談会」を開催し、公共図書館司書と学校司書に求められる役割と職務などについて話し合い、それぞれの業務について理解を深めるとともに、豊中市の司書の果たす役割などについて検討しました。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・市内各エリアの公共施設再編に関する動向の把握 ・(仮称)中央図書館の事業手法と機能複合に関する検討⑫ ・インターネットを利用されていない市民にむけての広報手段 ・SNSの活用による効果的な広報⑳
<p>【優先的取組プラン:⑥採用計画の作成】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の見直しや「豊中市公共施設等総合管理計画」などを踏まえ、多様な雇用形態による役割分担や将来的な施設配置の変化予測も含めた人員配置について議論を行いました。 	△	<p>【令和3年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想で示した新たな分館運営体制を試行します。 ・岡町図書館にセルフ式予約受取棚(簡易型)を設置します。
<p>【優先的取組プラン:⑫施設配置の最適化】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想を策定し、(仮称)中央図書館と各図書館の位置づけ及びその蔵書規模と機能等を示しました。 ・「青年の家いぶき」の工事のため、近隣のセ 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)南部コラボセンター開設に向け、(仮称)庄内さくら学園及び関係部局との連携事業について検討を進めます。 <p>①</p>

<p>ンターにて予約資料をお渡しする準備を進めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にセルフ式返却機、セルフ式予約受取棚(簡易型)を導入します。 ・(仮称)中央図書館基本構想を踏まえ効率的な運営をめざし、次期システムリプレイスに向けた検討を進めます。③
<p>【優先的取組プラン:⑳効果的な広報】 【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転入者向けチラシの改訂をしました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う全面休館から一部サービスの再開に至る案内を図書館や市 Web サイト、広報、ポスター掲示、電話などで対応しました。 ・図書館の混雑状況を確認してから来館できるよう、混雑ランプ「ロコガイド」を導入しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「将来的な司書業務の在り方懇談会」の成果物を作成します。 ・豊中市の会計年度任用職員の制度の動向を踏まえた役割分担の明確化を進めます。⑤ <p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は(仮称)中央図書館基本構想を踏まえた施設配置とともに職員体制の見直しに関する案を示し、コスト目標達成までのロードマップの明確化に向け、検討を進めます。 ・他部局や学校図書館から新たに配属された職員を対象とする図書館の業務研修を引き続き実施します。⑥ <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館候補地選定および事業手法検討にむけたサウンディング型市場調査を進めます。 ・(仮称)中央図書館基本構想に掲げる施設配置方針を検討し、図書館全体の施設配置に関する計画の策定に向け取組みます。⑫ <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止によるサービスの変更をすみやかに知らせるとともに、引き続き市民にわかりやすい情報提供を図ります。㉔

ランドデザインの28のプラン

達成度◎：年度内に予定した取組みを十分達成できた ○：おおむね達成できた △：一部達成 ー：未達成

	項目	達成状況と課題、予定
A 図 書 館 運 営	① 【最適な実施手法の確立】 サービスの質の維持・向上を図りながら効率的・効果的に図書館運営を行っていくとともに、地域特性をふまえた特色ある図書館づくりを進めていくため、サービス及び経営の両面から業務の実施主体の見直しも含め、最適な実施手法を確立していきます。	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館を核とする施設再編や将来的ニーズの変化に対応できる図書館の機能・運営・事業手法などについて検討し、「豊中市(仮称)中央図書館基本構想」(以下、「(仮称)中央図書館基本構想」)を策定しました。 ・分館の運営体制見直しにむけて、分館・地域館の図書館業務・サービス内容について精査しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ式予約受取棚(簡易型)設置に向けての環境整備 ・(仮称)南部コラボセンター開設に向け、(仮称)庄内さくら学園及び関係部局との連携事業について検討を進めます。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分館運営体制見直しに伴う施設階層ごとの図書館サービスの在り方 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想で示した新たな分館運営体制を試行します。 ・岡町図書館にセルフ式予約受取棚(簡易型)を設置します。 ・(仮称)南部コラボセンター開設に向け、(仮称)庄内さくら学園及び関係部局との連携事業について検討を進めます。
A 図 書 館 運 営	② 【評価システム】 「豊中市立図書館評価システム」に基づき、事業目的に合わせたサービス提供を検討します。	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「豊中市の図書館活動」に令和元年度の評価項目表を掲載しました。 ・ランドデザインを包含する(仮称)中央図書館基本構想策定にあたり、構想の進捗管理をする評価指標等を設定しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想の評価指標とこれまでの評価システム・評価項目表内の各項目との比較検討を行っています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コスト目標とサービス目標の両立に向けたプロセスの構築と業務の一層の効率化 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想で示した枠組みを踏まえ評価システム・評価項目表の見直し、新たな評価システム作成に向け、図書館協議会および課内での検討を進めていきます。

<p>A 図 書 館 運 営</p>	<p>③ 【業務の改善・集中化】 図書館業務の改善・集中化を進めます。</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にセルフ式返却機、セルフ式予約受取棚（簡易型）を設置する検討を行いました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化に向けて、セルフ機器の効果的な導入拡大について検討しています。 ・（仮称）中央図書館基本構想や事務事業の見直しを通じて、業務の改善や集中化の検討を進めています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館を核とした体制を見据えた各館の役割の明確化と、効率的な人員体制およびセルフ機器の検討。 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p> <hr/> <p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にセルフ式返却機、セルフ式予約受取棚（簡易型）を導入します。 ・（仮称）中央図書館基本構想を踏まえ効率的な運営をめざし、次期システムリプレイスに向けた検討を進めます。
<p>B 職 員 a 組 織</p>	<p>④ 【グループ制の導入】 全市的な課題に基づいたグループ制を導入します</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出室担当者連絡会・子ども室担当者連絡会・参考室担当者連絡会では、電子掲示板を利用し情報発信・共有を行いました。 ・施設長・副館長会議はWeb会議システムを活用して情報共有を行い、次年度のサービス体制などについて議論しました。 ・分析PRチームにおいて、（市民一人当たり図書館費2,000円の）コスト目標とサービス目標を設定するために図書館業務のデータ分析を行いました。 ・高齢者サービス担当窓口（庄内図書館）が中心となって、長寿安心課と連携し、5館で感染防止対策を講じて認知症サポーター養成講座を実施しました。あわせて資料の紹介・貸出及び情報リテラシー（医療情報）に関する情報提供を行いました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子掲示板活用による情報交換及び共有 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Web会議などを推進する環境整備 ・迅速な決定／実施のためのスムーズな体制づくり <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p> <hr/> <p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループや担当者連絡会において代表や相談役、窓口担当等を設け、オンライン会議の仕組みを活用するなど円滑な意思決定をめざします。

B 職 員 a 組 織	⑤ 【職員の役割分担】 職員の役割分担を明確に します	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「将来的な司書業務の在り方懇談会」を開催し、公共図書館司書と学校司書に求められる役割と職務などについて話し合い、それぞれの業務について理解を深めるとともに、豊中市の司書の果たす役割などについて検討しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインに基づき、作成した役割分担表により業務分担を行っていますが、状況の変化により見直しが必要なプランもあります。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想や「将来的な司書業務の在り方懇談会」の検討も踏まえた役割分担の明確化 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「将来的な司書業務の在り方懇談会」の成果物を作成します。 ・豊中市の会計年度任用職員の制度の動向を踏まえた役割分担の明確化を進めます。
B 職 員 a 組 織	⑥ 【採用計画の作成】 常勤職員の年齢構成バラ ンスを考慮した採用計画 を作成します	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の見直しや「豊中市公共施設等総合管理計画」などを踏まえ、多様な雇用形態による役割分担や将来的な施設配置の変化予測も含めた人員配置について議論を行いました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定年による退職予定者の把握など、職員数の変動を予測し、長期的な視点での人員の配置を検討しています。 ・常勤職員について、平成27年度以降の新規採用職員はありません。令和2年度末の定年退職者(司書)2名、令和2年度の中途退職者(司書)1名でした。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員配置の見直し、多様な雇用形態のなかでの運営管理の継続実施 ・労働市場の変化に対応した優れた人材の確保、及び持続可能な図書館運営をめざした計画的な採用。 <p style="text-align: right;">【達成度：△】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は(仮称)中央図書館基本構想を踏まえた施設配置とともに職員体制の見直しに関する案を示し、コスト目標達成までのロードマップの明確化に向け、検討を進めます。 ・他部局や学校図書館から新たに配属された職員を対象とする図書館の業務研修を引き続き実施します。
B 職 員	⑦ 【館ごとの目標設定】 地域課題に基づいた館ご との目標を設定します	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課の組織目標に基づいた各館の目標を設定し、事業に取り組みました。とりわけ今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けての全館的な取組

<p>a 組 織</p>		<p>みに加え、座席の配置替えや一部撤去、ソーシャルディスタンスを保つ工夫や対策を館ごとに実施しました。</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の規模や、地域性を踏まえ、それぞれの地域の課題に対応する在り方、目標を設定しています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想で示す「豊中市立図書館のめざす姿」の実現に向けた目標の設定 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
<p>B 職 員 b 人 材 育 成</p>	<p>⑧ 【関連部局との人事交流】 関連部局との人事交流を行います。</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <p>人事交流を終了して図書館職場に復帰した職員から、その経験や得た知識を報告する機会を設けました。</p> <p>将来的な司書業務の在り方懇談会を3回実施し、学校図書館・公共図書館における司書業務・専門性について情報共有しました(内1回は書面開催)</p> <p>【現状】</p> <p>学校司書3名、公共図書館司書1名の人事交流を行っています。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度からの成果と課題をふまえた研修の実施 ・図書館業務、司書の専門性の明確化 <p style="text-align: right;">【達成度：△】</p> <p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事交流を引き続き実施していきます。また関連部局からの職員が司書とともに円滑に業務に取り組める体制を作ります。 ・人事交流の経験者からの報告を全体で共有するとともに、他部局の常勤職員を対象とした制度のPRも引き続き行います。 ・多様な雇用形態のなかでの職員の役割分担に基づき研修の実施、専門性の向上を図ります。
<p>B 職 員 b 人 材 育 成</p>	<p>⑨ 【体系的な研修の実施】 これからの図書館サービスに必要な人材育成のためより体系的な研修を行います</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省及び国立大学法人筑波大学主催の新任図書館長研修に3人参加しました。また、この他にもレファレンスサービスや障害者サービス、子ども読書活動、ヤングアダルトサービスなど職員の人材育成上必要な研修について、オンライン等での受講の機会を設けました。さらに、図書館システムにおける職員共有フォルダにより、内容の共有を図りました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、年度前半の研修の多くが中止になり、参加の機会が減りました。しかし、年度の後半からオンラインでの受講といった研修プログラムの実施手法の見直しが多く研修で図られることにより徐々に研修の

		<p>機会が確保される状況となっています。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験年数や役割に即した体系的なプログラムの検討 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の多様な雇用形態をふまえ、経験年数やそれぞれの役割に即したキャリア形成の視点を重視し、体系的な外部研修等への参加を通して、市民サービスの向上につなげていきます。
B 職員 b 人材 育成	⑩ 【先進事例の研究】 先進事例などの研究を業務として行うしくみを整え発信します	<p>【令和2年度事例】</p> <p>図書館事業の理解を深めるため、人事交流等による異動職員を対象に年度当初に実施してきた図書館の主な取組みに関する研修は、緊急事態宣言に伴う休館時の対応体制などの状況により中止しました。</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短時間勤務職員と学校司書、常勤職員と他部局の人事交流を行っています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じたオンライン研修の実施 ・電子書籍等デジタル資料の導入に向けた先進事例の研究 <p style="text-align: right;">【達成度：△】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事交流については引き続き実施していきます。また関連部局からの職員が司書とともに円滑に業務に取り組めるよう、感染拡大防止対策を取りながら研修の充実を図ります。他部局の常勤職員を対象とした制度のPRも引き続き行います。
B 職員 b 人材 育成	⑪ 【学校図書館を支援する人材の配置】 学校図書館を支援する人材を配置します	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)庄内さくら学園に向けた学校図書館統合を円滑に進めるため、担当者会議等を開催し情報共有を行いました。 ・新田小学校の学校図書館の校内移転のため、学校図書館端末移設に伴うLAN配線、電源工事等の他課調整を行い、また他校学校図書館や公共図書館からの応援にもとづき箱詰め、配架等の作業を分担して行いました。 ・新任学校司書の研修を行いました。 ・子ども読書活動フォーラムの会場開催を取りやめ、全市立小中学校向けの講演DVDを作成・配布しました。 ・大規模校の支援にあたっては、大規模校等支援員をはじめとした読書振興課の職員が、30学級以上の二校については、各週一回訪問して配架や予約リクエスト入力など業務支援を実施したほか、本の修理を図書館サポーターが担当しました。 ・療養休暇等で学校司書が不在となった学校図書館については、読書振興課の職員のほか、近隣校の学校司書による応援を受け、館内整理や配架など業務支援や、選書や発注業務の代行支援を行いました。

		<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書振興課に配置された指導主事と司書の計4名で、研修の企画・実施、学校図書館システム管理等を実施しています。うち、指導主事が「ICTを活用した学び方改革プロジェクトチーム」との兼務となりました。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書と公共図書館司書の業務のあり方 ・司書不在校への支援内容の整理 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
	<p>⑫ 【施設配置の最適化】 施設配置の最適化を図ります</p>	<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館、公共図書館ともに今後の司書の役割、在り方について検討を継続して進めます。 ・令和2年度に引き続き、大規模校等の学校図書館支援を担当する人材を配置します。 ・(仮称)庄内さくら学園開校および(仮称)南校の学校図書館統合に向けた準備を進めます。
<p>C 施設・ 物流 a 施設 活用</p>	<p>⑬ 【柔軟な物流体制】 市民に効率的に資料・情報を届ける柔軟な物流体制を整えます</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想を策定し、(仮称)中央図書館と各図書館の位置づけ及びその蔵書規模と機能等を示しました。 ・「青年の家いぶき」の工事のため、近隣のセンターにて予約資料をお渡しする準備を進めました。 <p>【現状】</p> <p>図書館は平成22年度に実施した「事業等の戦略的たな卸し」において継続課題となった「特定事業」として、事務事業評価等を通じた取組みを進め、「事務事業の見直し」における継続課題の進捗状況について」が公表されています。(令和3年度以降は中央図書館基本構想における進捗管理)</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各エリアの公共施設再編に関する動向の把握 ・(仮称)中央図書館の事業手法と機能複合に関する検討 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館候補地選定および事業手法検討にむけたサウンディング型市場調査を進めます。 ・(仮称)中央図書館基本構想に掲げる施設配置方針を検討し、図書館全体の施設配置に関する計画の策定に向け取組みます。

b 物 流		<ul style="list-style-type: none"> ・動く図書館の巡回場所を見直し、一般巡回ステーションを近隣のより安全にサービスができる場所へ変更しました。次年度以降の持続可能なサービス実施へ向けて、こども園の施設巡回についてのアンケートを行い、配本サービスへの移行を図りました。 ・市民環境展への出展や服部緑地都市緑化植物園との連携など、コロナ禍においても屋外で実施することにより、市民が本を楽しむ機会を提供しました。 ・運転部門の外部委託契約では、令和3年度以降3年間の複数年度の運行契約を結びました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館全体の業務の見直しと限られた資源の中で、施設利用以外に本を届けることができる配本車と動く図書館車の機動力を活かしたサービスを提供できる体制を整えています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員数の減少、施設再編に向けた将来的な需要も見据え、持続可能な市民サービスの選択肢の一つとして、安定かつ柔軟な対応ができるような物流体制の維持が必要。 <p style="text-align: right;">【達成度：◎】</p>
調 査・ 分 析	<p>⑭ 【調査分析】</p> <p>全市的な視野で調査分析を行い、市民ニーズに沿った適切な図書館サービスを提供します</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに沿ったサービスを実施するため、令和元年度に実施した豊中市立図書館に関する市民アンケート・来館者アンケートで寄せられた意見の分析を行いました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想(素案)を作成し、市民からの意見募集を実施しました。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子書籍などデジタル資料の導入について <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
E 情 報	<p>⑮ 【情報の積極収集、共有・活用】</p> <p>サービスに有効な情報を各職員が積極的に収集し、共有・活用します</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言で休館中に、地域資料に関するコンテンツのうち「豊中関連新聞記事検索」に関して、広報戦略課からもらい受けた古い新聞の豊中関連記事のスクラップファイルを図書館でスキャンしてシステムに取り込み、活用できるように整えました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の策として、新規のお知らせサービス、

		<p>混雑ランプ「ロコガイド」の導入を行い感染拡大防止のために各館で活用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員間の会議や、シンポジウム、イベント等に活用できるよう、Web 会議システム「Zoom」等を積極的に活用、リモートの環境を整え、コロナ禍での図書館業務に活用しました。 ・(仮称)中央図書館基本構想策定に向け令和元年度に実施した市民アンケート・来館者アンケートの結果について、豊中市立図書館に関するアンケート調査報告書【概要版】を活用し、子ども読書活動推進連絡会で報告、委員間で共有しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内情報システムや関係機関や他部局との協力・連携を通じ、必要な情報を収集、共有・活用して、サービスを提供しています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に新しい情報を各職員が意識的にリサーチし関係機関や他部局等のつながりを維持していけるよう必要な職員体制を確保する必要があります。 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
F 資料	<p>⑯ 【地域で必要とされる資料の提供】</p> <p>地域の課題と利用の動向をさらに細やかに分析し、地域で必要とされている資料を提供します。</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの課題解決支援については、各チームでテーマごとに活動を継続していますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で他機関との協働による講座やセミナーなどが中止やリモートでの開催となる中、パスファインダーのデータ更新に伴う改訂やブックリストの作成と提供を中心に行いました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域館が担当する地域課題解決支援については、資料利用の動向を分析するとともに、新型コロナウイルス感染拡大などの社会情勢に即した選書に努め、また図書館ウェブサイトにおける最新情報の発信も積極的に行いました。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢や利用状況の現状を踏まえて、課題解決サービスにおける情報提供のあり方の見直し。 <p style="text-align: right;">【達成度：△】</p>
G サ 	<p>⑰ セルフ貸出・返却・予約受取ができる環境を整えます</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防の面からも、セルフ機器の利用による非接触型サービスの重要性があらためて認識されました。

B S		<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフで貸出・返却・予約受取がすべてできる図書館は現在 4 館あり、資料点検による休館時にもセルフ式予約受取棚（簡易型）を開放しており、予約資料の受取が可能になっています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ機器の活用とフロアワークの充実による安心安全な利用サービスの拡大と利便性の維持向上 ・利用動向の分析をもとにした今後のセルフ機器展開の検討 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
G S B S	⑱ 開館日数等を拡充します	<p>【令和 2 年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための全館の臨時休館（令和 2 年 3 月 8 日～5 月 31 日、この間一部のサービスは段階的に実施）や、服部図書館・高川図書館の空調更新工事による臨時休館などにより、開館日数は減少しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料点検期間の予約棚開放はセルフ式予約受取棚（簡易型）を導入している千里・野畑・服部・東豊中図書館で実施しています。 ・感染症対策においても完全休館はできるだけ行わず、予約資料のみの貸出を行い、また 2 度目の緊急事態宣言発出下では、感染拡大防止対策を講じながら開館を続けました。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想に基づき、図書館全体の施設再編をおよび非来館型サービスなどの研究も進める中で開館体制の検討が中期的に必要です。 <p style="text-align: right;">【達成度：△】</p>
G S B S	⑲ 予約資料の受取場所の拡充を検討します。	<p>【令和 2 年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、（仮称）中央図書館基本構想策定に向けてサービスポイントの機能等について検討を行いました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想において、サービスポイントの役割を予約資料の受取・返却に特化したものと位置付け、その施設数や配置等について検

		<p>討を進めています。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の利便性向上と効率的なサービスポイント運営のため、他市事例やシステム業者からの情報の収集と分析。 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスポイントの施設数や配置、規模等について、具体的に検討を進めます。
G サ ー ビ ス	⑳ ICTを活用したサービスを提供します	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ式簡易予約棚の未設置館への導入について検討しました。 ・Web会議システム「Zoom」の導入により、非来館の形での対面朗読を実施しました。 ・混雑ランプ「ロコガイド」の導入により、来館に際して、図書館Webサイトで各館の混雑状況を確認できるようになりました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館でのセルフ式予約受取棚（簡易型）の準備を進めています。 ・新型コロナウイルス感染拡大による休館中も、セルフ機器を活用した非対面型のサービスを実施し、Webサイトでの予約受付や様々な情報発信を行っています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子書籍の導入 ・（仮称）中央図書館基本構想において、サービスポイントでのセルフ機器の活用による効率化についての検討 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にもセルフ式予約受取棚（簡易型）を設置します。 ・Webサイトでの新規利用者登録とパスワード発行など、手続きのデジタル化による非来館型サービスの充実を図ります。 ・電子書籍の導入について、分野・購入形態・システムとの連携などの具体的な検討を進めます。
G サ ー ビ ス	㉑ 広域連携のさらなる拡大を行います。	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大への休館等の対応については、近隣市への情報収集も行いました。 ・府県の枠組みを越えて隣接する中核市4市NATS（西宮市・尼崎市・豊中市・吹田市）の連携を模索するため、図書館職員連絡会の開催（年1回）を呼びかけました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北摂地区及び大阪市との広域連携について関係市町と情報共有を図りながら広域利用サービスを実施しています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想の重点的な取組み方針のひとつである広域連

		<p>携の推進に向けて、近隣自治体との情報共有や意見交換</p> <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
G サ ー ビ ス	<p>㉒よりきめ細やかな接客を行います</p>	<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NATS（西宮市・尼崎市・豊中市・吹田市）の図書館職員連絡会を5月にオンラインで開催予定です。 <p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、図書館も全面休館、臨時休館（資料の返却やリクエスト資料の受取等の一部サービスは提供）、館内に留まる一部のサービスを制限した開館と、その時々に合わせてサービスを行いました。 ・対面で行うサービスや利用者の滞在時間、館内の椅子の配置なども見直しました。 ・感染予防対策やデジタルデバインドに配慮し、絵本原画展とあわせた絵本作家の講演会では、オンラインと会場から選択して参加できるようにしました。 ・市民と共催で児童書の福袋を活用した企画を立案し、コロナ禍であっても家庭で本が楽しめるよう取り組みました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、カウンターは、飛沫防止用のビニール越しでの対応となり、画面が見えにくい、話が聞こえにくい場面も出てきました。 ・滞在時間を1時間以内としているため、長時間の対話を避け、できるだけ手短な対応をする必要があります。 ・フロアワークは、ソーシャルディスタンスも保ちながら行う必要があります。 ・利用者が借りられた資料はすぐに配架しない、また、利用された機器や机などは消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染拡大防止のための作業が増えました。 ・セルフ貸出機は9館中8館に設置、セルフ式予約棚は、4館に設置され、セルフ式予約受取棚（簡易型）が設置されている館は全貸出冊数の94～96%、セルフ貸出機みの館でも41～62%はセルフ貸出機で貸出が行われています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のため臨時休館や館内に留まる一部のサービスを制限した開館を実施している際のサービスの在り方 <p style="text-align: right;">【達成度：△】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外出しなくても利用できるサービス、例えば、宅配や電子図書の貸出について、またコロナ禍においてもこまやかな接客・サービスにつながる他府県、他市町村の成功事例を調べ、当市に取り入れることはできるのか、

		あるいは実施することは可能か、などを検討します。
G サ ー ビ ス	⑳ サービスを具体的に例示し、図書館活用の幅を広げます	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回の緊急事態宣言発出時、図書館利用が大きく制限されたので、図書館 Web サイト上にて感染症などの情報収集に役立つサイトを紹介しました。 ・混雑ランプの導入により、館内の滞在者数の様子をお知らせし、来館時間を自発的に分散していただけるようになりました。 ・豊中市立図書館パスファインダー検索ナビでは新たに「感染症」を作成し、「がいこくじんのためのせいかつがいで」「国際交流」「薬」「環境」「子育て」など5タイトルを改訂しました。 ・府の図書カード配布のタイミングに合わせて、市 Web サイトで本の紹介について動画やリストで公開するなど、コロナ禍でも工夫して取り組みました。 ・例年来館して実施していた図書館見学について、感染予防対策の一環として図書館を紹介するスライド DVD を制作し、市内の小学校へ配布しました。 ・こども相談課と連携し、同課公式ツイッター（アカウント名：ほっぺちゃん通信）での図書館情報の提供を始めました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大への対策を踏まえての行事、提供可能な図書館のサービス内容を随時お知らせしています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への図書館サービスに関する PR 手法についての検討 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様なメディアを活用した図書館サービスや活動のお知らせ、市民への情報リテラシー支援を引き続き行います。
G サ ー ビ ス	㉑ 集会室の利用を活性化します	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため「図書館集会室利用ガイドライン」を作成しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大による休館や一部サービスの制限等により、集会室利用は減少しました。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会室利用のあり方の見直し <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>

		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会室利用における運用の見直し、利用規約や要綱等の再整備に向けて検討を進めます。 ・集会室、館内のスペースを活かして、図書館の利用促進と地域の課題解決につなげていきます。
G サ ー ビ ス	<p>②5 豊かな市民力を育む生涯学習の情報基盤としての公共図書館の役割を果たし、市民の社会参加や地域との関わりづくりを支援します</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音訳や点訳、子どもと本をつなぐボランティアによる活動等に加え、庄内、野畑、庄内幸町の各図書館において図書館サポーターの活動を実施しました。中学生から大学生までが登録している「YAらぼ」(YA世代のボランティア)も引き続き千里図書館で活動しています。これらの活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止のための人数制限や活動方法の変更、一部中止など、運用の見直しを図り実施しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催や共催を問わず多くの講座や研修が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止になりましたが、一部の講座においては、感染拡大防止措置を講じたうえで、オンラインと併用しながら講座等を実施し、スキルアップや学習意欲の向上を図り、市民の社会参加を支援しています。 ・庄内や野畑図書館では、資料の修理や寄贈資料のフィルムコーティングを、庄内幸町図書館での自習・新聞閲覧スペースの見守りなどの活動を図書館サポーターが担っています。 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域情報アーカイブ化事業「北摂アーカイブス」「しょうないREK」の事務局として事業に取り組みます。 ・図書館サポーター制度を継続し、市民の参加の機会を増やします。
G サ ー ビ ス	<p>②6 地域の情報を収集・提供・保存し、市民が地域情報を活用する機会を提供します</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北摂アーカイブス」システムのリニューアルを行いました。 ・「北摂アーカイブス写真パネル展」を高川・蛍池・千里図書館で開催しました <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北摂アーカイブスの地域フォトエディターのミーティングをオンラインシステムも導入して行いました <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真展用に制作した写真パネルや市民や団体から提供を受けた写真資料の保管場所の確保。地域フォトエディターの活動場所の確保 ・子ども文庫の活動が広がるよう、市民や職員へ今後も情報提供を実施 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>

		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市制85周年記念の北摂アーカイブのパネル巡回展示を、岡町・千里・野畑・高川図書館で行います。
Gサービス	<p>②7 図書館サポーターへの参加機会の提供を行います</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各図書館とも新型コロナウイルス感染拡大防止や緊急事態宣言などのため、年度当初と令和3年1月の数か月間はサポーター活動を中止しました。 ・庄内図書館では月2回、本の修理や装備を中心にサポーターの活動を行っていますが、活動中止により、一昨年度の募集によって増えたサポーターの参加者数は減少しました。 ・野畑図書館では月2回、CDの装備を中心にサポーター活動を行っています。 ・庄内幸町図書館では、自習・新聞閲覧スペースの見守りサポーターを実施しています。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内図書館では、のべ32人が参加しましたが、人数は昨年度の約1/4程度となりましたが、293冊の本の修理や装備をしていただきました。 ・野畑図書館では、のべ34人（昨年度のおよそ1/3程度）が参加し、87冊の装備と161枚のCDケースの装備や点字の作成ができました。完成したCDや本は市内の各図書館で利用されています。 ・庄内幸町図書館では、自習・新聞閲覧スペースの見守りサポーターにのべ8人（昨年度の約1/3程度）の参加となりました。また今年度は見守りをしながら、293冊の本の修理や装備にも取り組まれました。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止に伴う作業環境の整備と活動休止期間中のサポーターへのフォロー ・サポーター活動に関するニーズ把握と魅力ある活動内容の提案、サポーターの募集 <p style="text-align: right;">【達成度：△】</p> <p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、新たな希望者を募集し、活動の機会を提供するとともに参加者の希望に沿ったメニュー作りを行います。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">H 広 報</p>	<p>⑳方針を定めて効果的な 広報を行います</p>	<p>【令和2年度事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転入者向けチラシの改訂をしました。 ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う全面休館から一部サービスの再開に至る案内を図書館や市 Web サイト、広報、ポスター掲示、電話などで対応しました。 ・ 図書館の混雑状況を確認してから来館できるよう、混雑ランプ「ロコガイド」を導入しました。 <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転入者向けの案内チラシを継続的に配布しています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットを利用されていない市民にむけての広報手段 ・ SNS の活用による効果的な広報 <p style="text-align: right;">【達成度：○】</p>
		<p>【令和3年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止によるサービスの変更をすみやかに知らせるとともに、引き続き市民にわかりやすい情報提供を図ります。